

## ■ぽぽら春日部にはこんな施設があります

### 市民活動団体が出会い、つながる「市民活動共同事務室」

市民活動共同事務室は、市民活動団体が出会い、つながるきっかけを作ることを目的とした施設です。市民活動のための資料作成や、作業、打ち合わせ等を「無料」で行うことができます。

無線LAN、電源が使用でき、ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン等の貸し出しも行っていきます。ご利用には団体登録をしていただき、皆さんの活動を充実させる施設としてご利用ください。

#### ■利用者の声

ふれあい大学第30期同期会 牧野さん  
「会の活動についてメンバーと話し合ったり、会議資料を作成する際に利用しています。利用している他の団体と情報交換をしながら、自分たちの活動を広げていきたいと思えます。」



### 皆さんの活動に必要な物品の保管場所に便利な「ロッカー」

市民活動団体の皆さんがぽぽら春日部でイベントや講座等を行う度に、毎回資料をお持ちになるのは面倒ですよね。

そんな時は、団体登録をしていただき、資料等の保管に便利な「ロッカー」をご利用ください。

#### ・規格（ダイヤル錠）

364mm×405mm×800mm 月 600円

364mm×405mm×400mm 月 300円

#### ■利用者の声

くらしの相談室 赤堀さん  
「イベント告知等のチラシをぽぽら春日部で印刷しているので、用紙の保管場所として使っています。印刷の度に用紙を持ち込まなくて済むので、とても便利です。」



発行 年4回（6月、9月、12月、3月）  
春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」  
春日部市南1-1-7 ふれあいキューブ4階  
■TEL: 048-731-3550 FAX: 048-734-1605  
■E-mail: katsudo@city.kasukabe.lg.jp  
■HP: http://kasukabe.genki365.net/

#### ●団体インタビュー（中面）

「ボウリングで目指せ生涯現役アスリート」——埼玉県ボウリング連盟

「もっとも弱いものを1人ももれなく守る」——NPO法人高齢者・障害者サポートセンター

#### 市民活動学習講座

## 市民活動のための助成金獲得のコツ！

「誰かのお役に立ちたい」「地域の課題を解決したい」と思って行う市民活動にもお金がかかります。

助成財団センターから田中皓さんを講師にお招きし、助成金の役割や申請書の基本的な書き方等、助成金獲得のための大事なポイントを学びます。

また、助成金を活用している団体の事例発表から、市民活動に必要なお金の考え方について学びます。

助成金をゲットして、皆さんの活動を充実させていきましょう。



日時：10月6日（日）  
14:00～16:00  
（開場 13:30）

会場：ぽぽら春日部 会議室1・2  
講師：（公財）助成財団センター  
専務理事 田中皓さん

事例発表：チームひだまり 上養礼子さん  
キリン福祉財団 山形伸次さん

定員：50名（要申込）  
参加費：無料  
申込み：ぽぽら春日部まで



## ■市民活動Q&A 皆様からの市民活動に関するご質問をお待ちしております。（電話、FAX、Eメールで）

### Q1 「ぽぽら春日部」ってどんな施設？

ぽぽら春日部は、ボランティア、NPO、地域の自治会活動等、地域の課題を解決しようと活動する様々な市民活動団体が活動しやすい環境を整備し、持続的な活動を進めていく拠点として、平成23年11月14日にオープンしました。

ぽぽら春日部は、市民活動の啓発を行ったり、行政や団体の情報の収集・発信、団体同士の連携を図ることにより、地域の様々な担い手が市民活動を持続的に行い、市民の皆さんの住みやすいまちづくりを推進していきます。

### Q2 市民活動中のケガを補償してくれる保険ってありますか？

市民の皆さんが安心して市民活動を行えるように、春日部市があらかじめ保険料を負担し、活動の中で起きた事故に対して、傷害や賠償責任を補償する「市民活動総合補償制度」があります。

対象になる活動は、自治会活動等の「地域社会活動」、高齢者・心身障がい者への援護活動等の「社会福祉・奉仕活動」、レクリエーション等の「社会教育活動」、ボーイ・ガールスカウト等の「青少年健全育成活動」です。詳しくは、ぽぽら春日部まで。

### 春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」

使用時間：午前9時～午後9時30分  
休所日：毎週火曜日、年末年始（12/29～1/3）  
※火曜日と休日が重なった場合は開所し、その日の直後の平日が休所となります。

東武スカイツリーライン・野田線「春日部駅」下車  
「春日部駅」西口から徒歩5分  
※駐車場（有料）は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

#### 案内図



#### 「ぽぽら春日部」運営パートナー募集

## さあ、始めよう！市民活動の第一歩

「ぽぽら春日部」では、市民活動センターの運営をお手伝いいただく「運営パートナー」（有償ボランティア）を募集しています。

「地域のために何かしたい」、「自分の能力をいかしたい」とお思いの方は、ぜひご連絡ください。



皆さんの参加をお待ちしています！

#### どんなことをするの？

- ・広報誌の企画・作成
- ・印刷機器のサポート
- ・情報コーナーの管理
- ・イベント・講座等の企画・運営 等



印刷機や大判プリンター等の機器操作のお手伝いで、市民活動団体をサポート



## これからのイベント情報

### 「ぼぼら春日部」月間イベント

## 防犯・防災・自治会活動についての講座やパネル展示

(申込み：ぼぼら春日部まで/参加費：無料)

#### ■講座『春日部市の防災計画を知ろう』

日時：9月8日(日) 9:30~12:00  
参加団体：NPO法人「SAFE」 岡田さん  
会場：ぼぼら春日部 会議室1  
定員：40人(要申込)

#### ■講座『みんなで取り組もう！安心・安全なまちづくり』

日時：9月29日(日) 14:00~15:30  
講師：春日部警察署、春日部市暮らしの安全課  
会場：ぼぼら春日部 会議室5・6  
定員：50人(要申込)

#### ■パネル展示『防犯・防災・自治会活動』

期間：9月1日(日)~9月30日(月)  
※火曜日は休所日(予約不要)  
参加団体：春日部警察署、NPO法人「SAFE」、立沼町会

### 「ぼぼら春日部」オープン2周年記念イベント

## 参加団体を募集します！



「ぼぼら春日部」オープン2周年を記念して、多くの方に市民活動を知っていただき、市民と市民活動団体が楽しく交流できるイベントを開催します。開催にあたり、パネル展示や講習会、活動体験イベント等で参加して下さる団体を募集します。

日時：12月7日(土)、8日(日)

会場：ぼぼら春日部

内容：パネル展示、講習会、活動体験、物販等  
対象：ボランティア活動等の市民活動を行っている団体

※ぼぼら春日部への団体登録が必要です

参加費：無料

申込み：9月23日(月)~10月12日(土)(火曜日を除く)に、ぼぼら春日部まで「申込書」を提出(9月11日(水)から配布)

## イベントの報告

## 第2回市民活動見本市

### 「市民活動の森」ぼぼら春日部にようこそ！を開催

7月27日(土)~8月4日(日)(火曜日を除く)に、ぼぼら春日部で「第2回市民活動見本市」を開催し、延べ5,809人が来場しました。

このイベントは、森に様々な木々や美しい草花、昆虫、動物がすむように、ボランティアやNPO等の市民活動にも、子育て、健康、福祉、観光、国際交流等、多種多様な活動があることを知っていただき、市民活動につなげていくことを目的に開催しました。

#### ■センター自主企画イベント

- 市民活動学習講座  
「NPO活動や地域協働のはなし」
- 市民活動交流会
- ホテル鑑賞会の夕べ
- KS-LIVEオールスターズ
- 親子ファミリー劇場「TAP DO！」



最終日は、市民活動交流会で、春日部市や市民活動についてのクイズゲームを楽しみながら、市民活動団体が情報交換を行う等和やかな時間を過ごしました

#### ■パネル展示・ブース出展(32団体参加)

- エドモンド・オフィス「防災避難場所マップ紹介」
- Kas-Biz「春日部の起業家によるコミュニティビジネスの紹介」
- 春日部地域健康ふれ愛・育む会「乳幼児救急救命講座の紹介と手作りEM石けんの販売」 他

#### ■実演・講習会等(32団体参加)

- 彩の国環境大学修了生の会  
講演会「「つめかえ用」は環境に優しいの？」
- チーム白い翼「心と体を癒すお話」
- ふれあい大学28期会「パソコン教室」 他



団体インタビュー

## 埼玉県 ボウリング連盟

## ボウリングで目指せ生涯現役アスリート

- 設立：昭和41年4月
- 連絡先：連盟事務局 FAX：048-738-2410
- E-mail：sbf\_bow@yahoo.co.jp

### —ボウリング連盟について教えてください—

(公財)全日本ボウリング協会(JBC)は、文部科学省から認められた日本唯一のボウリング競技者団体です。

ボウリング競技界を統括し代表する団体として競技性のあるスポーツボウリングを目指していますが、生涯スポーツとして取り組みやすく、下は小学校4年生から上は80歳を超える方まで、皆さん現役選手として活躍しています。

### —春日部支部はどんな活動をしていますか？—

ボウリングを通じて地域活動やスポーツの普及・振興を目指して、親子ボウリング体験教室や県民大会を開催したり、障がいを持つ方の教室に指導者を派遣しています。

ぼぼら春日部を利用している市民活動団体と交流しながら、市民の声を企画に反映し、活動を続けていきたいと考えています。

また、競い合うことはもちろん、自身の記録への挑戦や健康づくり、ボウラー仲間と親交を深めることを目的に、下記の活動を行っています。

- 月例会 毎月第1金曜日 20:30~
  - リーグ 毎週月曜日 20:30~  
(会場は春日部ターキーボウル)
- ※支部員の募集を随時行っています。

### —何かお知らせはありますか？—

今年度の国民体育大会は、東京都東大和市(東大和グランドボウル)で、9月28日(土)から10月3日(木)まで行われます。ぜひお越しください。



今年1月にぼぼら春日部と共催で行われた「親子ボウリング体験教室」に参加した小学生に、ボウリングの基本ルール・マナーの説明、実技指導を行いました



団体インタビュー

## NPO法人高齢者・ 障害者サポート センター

## もっとも弱いものを1人ももれなく守る

- 設立：平成24年5月21日
- 連絡先：阿部 晴夫 電話：048-745-8170 FAX：048-745-8171

### —どんな活動をしていますか？—

私たちの法人は、医療を必要とする障がい者団体の保護者が中心となり、昨年市民成年後見を立ち上げました。

障がい者の気持ちや接し方等理解できない事も多いため、障がい者を待つ親の経験を生かして、親亡き後を安心して託せるよう財産管理と身上監護等を行っています。

### —成年後見制度を利用するメリットは？—

障がい者を待つ保護者は高齢化が進み、子供や兄弟に託したくても、仕事や遠距離のため面会に行けない場合が多く見受けられます。

入居している施設の契約も1年に1度契約更新をする必要があることから、保護者にかわり施設の支払から契約までを行ったりしています。

### —どんな相談が多いですか？—

ほとんど親は障がい者を看取ってから、自分たち

の終末を迎えたいと思っていますが、医療も進歩しており、親亡き後誰に託せば良いか等の心情的相談が多いです。

### —特に力を入れている活動はありますか？—

障害者が安心・安全な生活を送れるように、「食の安全」と題して誤嚥\*に対する知識を得るための講演を行っています。

また、この講演は在宅で障がい者を見ている保護者が地域で孤立するのを防止したり、保護者がお互いに意見交換をする大切な場でもあるため、今後も続けていきたいと考えています。



\*誤嚥：食べたり飲んだりするときに、飲食物が食道ではなく気管に入ってしまうこと。口の中にあつた細菌が気管や肺に流れ込んで、肺炎の原因になることがある